

10月13日はさつまいもの日です。 さつまいもの旬が10月であることと、 江戸時代の焼き芋屋さんが、さつまいもを





さつまいもの日

2115

江戸時代、さつまいも売りが、 「栗(九里)より(四里)うまい十三里」 と宣伝してさつまいもを売っていました。

じゅうさんい~

さつまいもの名産地の 埼玉県の川越が江戸から 十三里の距離にあった からだそうです。

そして、さつまいもが10月頃から 出回ることから、「十三里」と合わせ て10月13日が、さつまいもの日に なりました。

13E

さつまいもの日

10月 13日



さつまいもを切ったときに出てくる 白い液体「ヤラピン」と豊富な食物繊維 は、おなかの調子を整え、おなかを すっきりさせてくれます。

また、ビタミンCも豊富で、風邪の 予防にも効果があります。

